

ひまわり

No.8

消防広報 平成21年(2009)2月20日

編集・発行 出雲市消防本部 消防総務課
TEL: (0853)21-2119 (代)
e-mail:soumu@izumo119.or.jp

春の火災予防運動

3月1日～7日

ハマナス保育園 防火パレード



約束を守るよ お・は・し・も

さない

しらない

やべらない

どらない



たちばな保育園 避難訓練



園児や児童には、避難訓練の時に「お・は・し・も」の約束をしています。

押さない・走らない・喋らない・戻らないの頭文字をとったもので、火災・地震の時に安全に避難するためにとても重要なことです。子供たちは、この約束を常に守って熱心に訓練に取り組んでいます。

これから火災の発生しやすい時季を迎え、全国一斉に「春の火災予防運動」が実施されます。

大人も子供たちに負けないよう、防災に関する意識や行動力を高め、防火・防災対策に取り組みましょう。

平成20年中災害統計

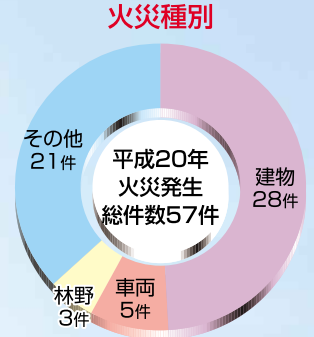
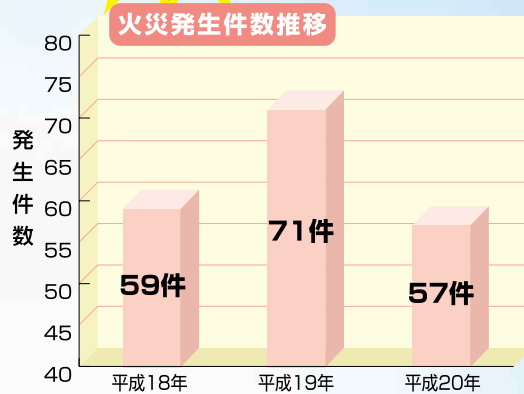


火災件数 57件

平成20年中に発生した火災は57件（前年71件）で、損害額約6,900万円（前年約4億3,000万円）となっています。前年と比べ、件数、損害額ともに大幅に減少しています。

また、出火原因別では、「火入れ」、「放火の疑い」、「コンロ」などが上位を占めています。

火災：6日に1件発生!!

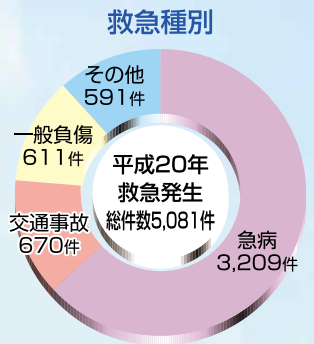
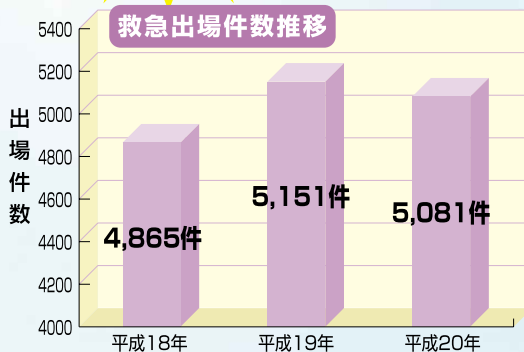


救急件数 5,081件

平成20年中の救急出場件数は5,081件（前年5,151件）で前年に比べ70件減少し、搬送人員も133人減少しています。

事故種別ごとでは「急病」が3,209件で全体の63%を占めています。

救急：1日平均14件出場!!



救助件数 146件

平成20年中の救助出動は146件（前年124件）で前年に比べ22件増加し、64名を救助しました。

出動別では交通事故が最多の75件となっています。

応急手当を身につけましょう!

いつ、どこで、だれが事故や病気に遭遇するか分かりません。その時にあなたが手を差し伸べれば、助かる命があります。

出雲市消防本部では、下記の講習会を各事業所単位等あらゆる団体から随時受付、開催しています。（全ての講習会にはあらかじめ申請書が必要です。）詳しいことは警防課 救急救命センター（21-6923）へお尋ねください。



看護学生を対象とした普通救命講習会

応急手当講習会内容

講習会の種類	受講時間	主な受講内容
救急講習会（救急法）	1～2時間	・心肺蘇生法 ・AED使用方法
普通救命講習会（I・II）（修了証交付）	I：3時間 II：4時間	・心肺蘇生法 ・AED使用方法 ・止血法及び異物除去法
上級救命講習会（修了証交付）	8時間（1日講習）	・上記救急講習の内容及びその他の応急手当
応急手当普及員養成講習会（認定証交付）	24時間（数日間）	・上記内容をすべて受講し、 応急手当普及員としての指導要領

設置していますか？住宅用火災警報器

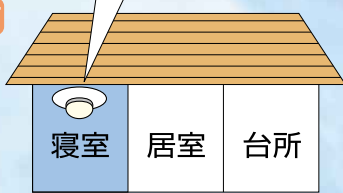
住宅用火災警報器は全ての住宅に設置しなければいけません。

既存の住宅は、平成23年5月末日までに設置することが、消防法及び火災予防条例により「義務」付けられています。

設置例

:住宅用火災警報器

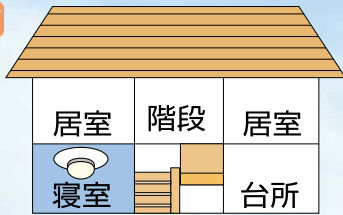
1階建て



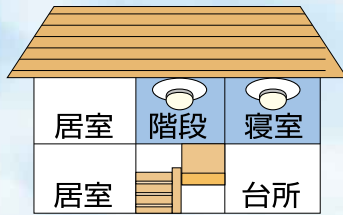
どこに設置すればいいの？

まず、寝室に設置して下さい。そして、寝室がある階の階段の踊り場の天井又は壁に設置します。
(設置例を参考にしてください。)

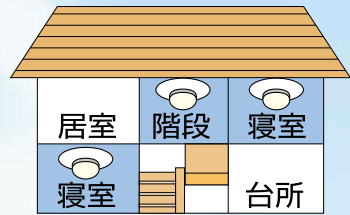
2階建て



●寝室:1Fのみ



●寝室:2Fのみ



●寝室:1F・2F

詳しいことは消防本部予防課(21-6921)までお問い合わせください。



危険物



—安全管理の重要性—

ガソリンや灯油・軽油などの危険物はひとたび火がつくと、炎が暴れだし大惨事につながります。このようなことが起きないために、取扱いや保管する場合は以下のポイントに注意しましょう！



1. 危険物の誤給油を防止するため、**容器に油の種類を表示**しましょう。
2. 適正な容器を使い、**蓋を確実に閉め**ましょう。
3. 危険物の周囲は**整理し清掃**を行い**不必要なものを置かない**ようにしましょう。
4. 火を使う場所や直射日光のあたる場所は避け、**冷所に保管**しましょう。

危険物の特性を理解しましょう



ガソリンは、零下40度でも蒸発し、静電気の火花や物がぶつかったときに出る火花、ライターの裸火など、小さな火源からでも**爆発的に燃焼する物質**です。しかも、蒸気は空気より重いため、穴や窪みにたまりやすく、離れた場所の思わぬ火源から**引火する危険性**があります。

灯油・軽油は、**大量に保管**すると火災の危険性が高まるとともに、一旦火災が発生すると大火災になる危険性があります。一般家庭等では買い置きをせず、必要なときに必要なだけ購入するようにしましょう！

ガソリン、灯油等を**保管する量**については一定の**制限**があります。

詳しいことは消防本部予防課(21-6921)までお問い合わせください。

予防課より 各種試験の お知らせ

試験種類区分		願書受付期間・試験日		試験種類	試験場所		
危険物取扱者	第1回	願書受付	4月15日(水)~4月28日(火)	甲種 乙種全類 丙種	松江・出雲・大田 浜田・益田・隠岐		
		試験日	6月14日(日)				
	第2回	願書受付	9月15日(火)~9月29日(火)				
		試験日	11月15日(日)				
	第3回	願書受付	12月11日(金)~12月24日(木)			乙種 全種	松江・出雲・浜田 益田・隠岐
		試験日	2月7日(日)				
消防設備士		願書受付	6月25日(木)~7月9日(木)	甲種	松江・浜田		
		試験日	8月23日(日)				

詳しいことは(財)消防試験研究センター島根支部(0852-27-5819)へお尋ねください。
なお、願書は最寄りの消防署に備えてあります。



文化財を火災から守る！

1月26日は、「文化財防火デー」です。昭和24年1月26日に、法隆寺(奈良県斑鳩町)の金堂が炎上し、壁画が焼損したことをきっかけに定められました。全国各地で、文化財保護を目的とした訓練が実施され、出雲市消防本部でも、「出雲大社(出雲市大社町)・須佐神社(出雲市佐田町)」等に於いて防火訓練を実施しました。



出雲市消防出初式

1月11日、出雲トームを会場に、出雲市消防本部と出雲市消防団の合同により、平成21年出雲市消防出初式が挙行されました。

当日は、消防職員130名、消防団員1265名が参加し、車両観閲、分列行進、通常点検を行いました。

式典では、消防団員の永年功労を称え、市長から市長表彰が、消防団長から団長功績章・団長功績章が授与されました。また、島根県消防操法大会で優秀な成績を収めた神門分団に団長特別表彰が授与されました。



出雲市消防団へ 火災予防用のぼり旗を配備

(財)自治総合センターの宝くじ助成事業により、火災予防用のぼり旗(火の用心旗)を配備しました。

春・秋季全国火災予防運動を中心に消防ポンプ庫付近に掲げ、地域住民の火災予防に対する意識啓発に活用します。



川跡自主防災隊へ 防災備品を配備

(財)自治総合センターの宝くじ助成事業により、防災備品の整備を行いました。

今後は、「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神のもと、なお一層の自主防災活動が期待されます。



ひかり保育園幼年消防クラブへ 幼年用鼓笛隊セットを配備



J A いずも四絡女性部婦人防火クラブへ軽可搬消防ポンプ一式等配備

出雲市少年女性防火委員会(会長 永岡博之消防長)は、(財)日本防火協会の宝くじ助成事業により、幼年用鼓笛隊セットをひかり保育園幼年消防クラブに配備しました。同保育園では、現在防災行事での発表に向けて練習に取り組んでいます。



また、J A いずも四絡女性部婦人防火クラブには(財)日本消防協会の宝くじ助成事業により、軽可搬消防ポンプ一式及び自動体外式除細動器(AED)一台を配備しました。同クラブは、昭和63年に結成され、防災展の開催を始めとする防災意識高揚の活動のほか、平成7年には第11回全国婦人消防操法大会に出場されるなど、地域防災のための活動を行っています。



宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。
宝くじは、広く社会に役立てられています。

代表 (電話 21-2119) (FAX 21-8241)

- 消防総務課(電話21-6920) ●予防課(電話21-6921) ●警防課(電話21-6923) ●指令課(電話21-6924)
- 出雲消防署本署(電話21-6926) ●西部分署(電話86-2149) ●南部分署(電話84-0915)
- 斐川出張所(電話72-0800) ●平田消防署(電話63-5519) ●大社消防署(電話53-2373)
- ホームページアドレス <http://www.izumo119.or.jp>

お尋ねは